

2019年度（平成31年度）

島根県立大学大学院

北東アジア開発研究科

（北東アジア専攻）

（地域開発政策専攻）

（北東アジア超域専攻）

学生募集要項

島根県立大学

The University of Shimane

島根県立大学大学院 入学試験概要

島根県立大学大学院北東アジア開発研究科（博士前期課程・後期課程）の平成31年春学期及び平成31年秋学期入学生の募集を次のとおり行います。

1. 募集人員

| 課程・専攻 | 入学定員 | 募集人員 | | | | |
|-----------------------|--------|------|--------|------------|---------|--------------|
| | | 推薦入試 | 一般選抜 | 外国人留学生特別選抜 | 社会人特別選抜 | 大学3年次生対象特別選抜 |
| 博士前期課程 (北東アジア専攻) | 5名(注1) | 若干名 | 5名(注3) | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 博士前期課程 (地域開発政策専攻) | 5名(注1) | 若干名 | 5名(注3) | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 博士後期課程 (北東アジア超域専攻) | 2名(注2) | / | 2名 | 若干名 | / | / |

(注1) 各専攻春学期入学、秋学期入学をあわせて5名。 (注2) 春学期入学1名、秋学期入学1名。

(注3) 募集人員はA日程、B日程をあわせたものです。

○博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）の一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜は、A日程及びB日程において春学期及び秋学期入学生の募集を行います。博士後期課程（北東アジア超域専攻）の一般選抜、外国人留学生特別選抜は、B日程において春学期及び秋学期入学生の募集を行います。博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）の推薦入試、大学3年次特別選抜は春学期入学生のみ募集を行います。

○A日程で合格した者は、B日程に出願することはできません。

2. 出願期間

○本学の試験は、日程別に「推薦」「A」「B」日程の名称で区別しています。

[博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）]

＜推薦入試＞

【推薦】平成30年7月2日(月)～平成30年7月9日(月)【必着】

＜一般選抜（A、B日程）＞

【A日程】平成30年8月23日(木)～平成30年8月31日(金)【必着】

【B日程】平成31年1月4日(金)～平成31年1月11日(金)【必着】

＜外国人留学生特別選抜（A、B日程）＞

【A日程】平成30年8月23日(木)～平成30年8月31日(金)【必着】

【B日程】平成31年1月4日(金)～平成31年1月11日(金)【必着】

＜社会人特別選抜（A、B日程）＞

【A日程】平成30年8月23日(木)～平成30年8月31日(金)【必着】

【B日程】平成31年1月4日(金)～平成31年1月11日(金)【必着】

＜大学3年次生対象特別選抜（B日程のみ）＞

【B日程】平成31年1月4日(金)～平成31年1月11日(金)【必着】

[博士後期課程（北東アジア超域専攻）]

<一般選抜・外国人留学生特別選抜（B日程のみ）>

【B日程】平成31年1月4日(金)～平成31年1月11日(金)【必着】

3. 選抜期日及び場所

[博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）]

【推 薦】平成30年7月14日(土)

試験会場：島根県立大学浜田キャンパス（島根県浜田市）

【A日程】平成30年9月16日(日)

試験会場：島根県立大学浜田キャンパス（島根県浜田市）・島根イン青山（東京都港区）

【B日程】平成31年2月2日(土)～平成31年2月3日(日)

（ただし、外国人留学生特別選抜及び社会人特別選抜は平成30年2月2日(土)のみ）

試験会場：島根県立大学浜田キャンパス（島根県浜田市）・島根イン青山（東京都港区）

[博士後期課程（北東アジア超域専攻）]

【B日程】平成31年2月3日(日)

試験会場：島根県立大学浜田キャンパス（島根県浜田市）

4. 合格発表日

[博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）]

【推 薦】平成30年7月27日(金) 午前10時

【A日程】平成30年10月12日(金) 午前10時

【B日程】平成31年2月15日(金) 午前10時

[博士後期課程（北東アジア超域専攻）]

【B日程】平成31年2月15日(金) 午前10時

5. 問い合わせ先

島根県立大学事務局教務学生課

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2

TEL 0855(24)2213 FAX 0855(23)7352

E-mail: h-daigakuin@u-shimane.ac.jp

<http://www.u-shimane.ac.jp/>

《募集要項》

島根県立大学大学院北東アジア開発研究科（博士前期課程・後期課程）の平成31年春学期及び平成31年秋学期入学生の募集を次のとおり行います。

1. 募集人員

| 課程・専攻 | 入学定員 | 募集人員 | | | | |
|-----------------------|--------|------|--------|----------------|-------------|------------------|
| | | 推薦入試 | 一般選抜 | 外国人留学生 特別選抜 | 社会人 特別選抜 | 大学3年次生対象 特別選抜 |
| 博士前期課程 (北東アジア専攻) | 5名(注1) | 若干名 | 5名(注3) | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 博士前期課程 (地域開発政策専攻) | 5名(注1) | 若干名 | 5名(注3) | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 博士後期課程 (北東アジア超域専攻) | 2名(注2) | / | 2名 | 若干名 | / | / |

(注1) 各専攻春学期入学、秋学期入学をあわせて5名。 (注2) 春学期入学1名、秋学期入学1名。

(注3) 募集人員はA日程、B日程をあわせたものです。

○博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）の一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜は、A日程及びB日程において春学期及び秋学期入学生の募集を行います。博士後期課程（北東アジア超域専攻）の一般選抜、外国人留学生特別選抜は、B日程において春学期及び秋学期入学生の募集を行います。博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）の推薦入試、大学3年次特別選抜は春学期入学生のみ募集を行います。

○A日程に合格した者は、B日程に出願することはできません。

2. 出願資格

【博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）】

【推薦入試】

国内の大学を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業見込みの者で、次の①の条件を満たし、日本国籍及び日本における永住資格を有しない者についてはさらに②の条件を満たす者であって、所属大学における教員（志願者及び志願者の研究能力についてよく知る者）が責任を持って推薦する者。

①次の条件をすべて満たす者

- (1) 出願時まで取得した単位のうち、優の単位が総取得単位数の概ね70%以上を占める者
- (2) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

②次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級（またはN2）以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

【一般選抜】

日本国籍及び日本における永住資格を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者
- (9) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (10) 前各号のいずれかの資格を平成 31 年春学期入学生については平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者、平成 31 年秋学期入学生については平成 31 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

【外国人留学生特別選抜】

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の①、②いずれにも該当する者

①次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 104 条第 4 項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者
- (9) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (10) 前各号のいずれかの資格を平成 31 年春学期入学生については平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者、平成 31 年秋学期入学生については平成 31 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

②次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級（または N 2）以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級（または N 2）以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

【社会人特別選抜】

日本国籍及び日本における永住資格を有する次の各号のいずれかに該当する社会人で、官公庁、企業または研究機関から派遣された者もしくは、大学卒業後3年以上を経過した者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (8) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【大学3年次生対象特別選抜】

①のいずれかに該当する者であって、本学大学院において、所定の単位(注1)を優れた成績をもって修得したもの(注2)と認める者。

ただし、日本国籍及び日本における永住資格を有しない者についてはさらに②の条件を満たす者とする。

①平成31年3月31日で、

- (1) 大学に3年以上在学した者
- (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

②次の条件のいずれかを満たす者

- (1) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級(またはN2)以上に合格し、認定を受けた者
- (2) 出願時に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の2級(またはN2)以上に相当すると認められる資格試験に合格し、認定を受けた者

(注1)「所定の単位」とは、出願時において卒業に必要な単位数の80%以上を修得見込みであること。

(注2)「優れた成績をもって修得したもの」とは、修得した授業科目の評価について80%以上の単位が優であること。

【博士後期課程(北東アジア超域専攻)】

【一般選抜】

日本国籍及び日本における永住資格を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を

- 修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
 - (6) 外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 大学を卒業し、また外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者
 - (10) その他本学大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - (11) 前各号のいずれかの資格を平成 31 年春学期入学生については平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者、平成 31 年秋学期入学生については平成 31 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

【外国人留学生特別選抜】

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学を卒業し、また外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者
- (10) その他本学大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (11) 前各号のいずれかの資格を平成 31 年春学期入学生については平成 31 年 3 月 31 日までに取得見込みの者、平成 31 年秋学期入学生については平成 31 年 9 月 30 日までに取得見込みの者

3. 出願資格審査

博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）の出願資格のうち、一般選抜(8)(9)、外国人留学生特別選抜①－(8)(9)、社会人特別選抜(8)及び博士後期課程（北東アジア超域専攻）の出願資格のうち一般選抜(8)(9)(10)、外国人留学生特別選抜(8)(9)(10)により出願する場合は、出願資格審

査を行いますので、次のとおり手続きを行ってください。

(1)申請書類提出期間

【博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）】

【推 薦】平成 30 年 6 月 14 日(木)～平成 30 年 6 月 21 日(木)【必着】

【A日程】平成 30 年 7 月 11 日(水)～平成 30 年 7 月 18 日(水)【必着】

【B日程】平成 30 年 12 月 3 日(月)～平成 30 年 12 月 10 日(月)【必着】

【博士後期課程（北東アジア超域専攻）】

【B日程】平成 30 年 12 月 3 日(月)～平成 30 年 12 月 10 日(月)【必着】

(2)申請方法

- ① 事前に必要な書類を事務局教務学生課に請求してください。
- ② 郵送の場合は必ず、「書留速達郵便」としてください。
- ③ 受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っていません。

<提出先>

〒697-0016

島根県浜田市野原町 2 4 3 3 - 2

島根県立大学事務局教務学生課

(3)申請書類

- ①出願資格申請書（本学所定の様式を使用）
- ②履歴書（本学所定の様式を使用）
- ③研究業績書
- ④成績証明書
- ⑤卒業(見込み)証明書
- ⑥研究計画書（本学所定の様式を使用）

4. 出願手続

(1) 出願期間

【博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）】

【推 薦】平成 30 年 7 月 2 日(月)～平成 30 年 7 月 9 日(月)【必着】

【A日程】平成 30 年 8 月 23 日(木)～平成 30 年 8 月 31 日(金)【必着】

【B日程】平成 31 年 1 月 4 日(金)～平成 31 年 1 月 11 日(金)【必着】

【博士後期課程（北東アジア超域専攻）】

【B日程】平成 31 年 1 月 4 日(金)～平成 31 年 1 月 11 日(金)【必着】

(2) 出願方法

- ① 出願は、所定の出願用封筒を用いて事務局教務学生課へ提出してください。
- ② 郵送の場合は必ず、「書留速達郵便」としてください。
- ③ 受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っていません。

<提出先>

〒697-0016

島根県浜田市野原町 2433-2

島根県立大学事務局教務学生課

(3) 出願書類等

[博士前期課程 (北東アジア専攻・地域開発政策専攻)]

| 書 類 | | 摘 要 |
|-----|---|---|
| A 票 | 入学志願票 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| B 票 | 履歴書 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| C 票 | 受験票 | 必要事項をもれなく記入してください。 |
| D 票 | 写真票 | 縦 4 cm×横 3 cmの写真 (正面上半身無帽、背景なし、出願前 3 ヶ月以内に撮影されたもの) を写真貼付欄に貼付してください。 |
| E 票 | 入学検定料納付書 | 入学検定料 30,000 円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、上記金額を金融機関窓口で納付してください (ATM 等は不可)。納付手続き終了後、入学検定料納付書 (E 票: 大学提出用) のみを提出してください。(金融機関により振込の受付時間が異なりますのでご注意ください。土・日・祝日は振込できません。) |
| F 票 | 研究計画書 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| G 票 | 推薦書 | 推薦入試、社会人特別選抜の場合に使用してください。 推薦入試の場合は、所属大学における教員 (志願者及び志願者の研究能力についてよく知る者) が作成し厳封したものを提出してください。 |
| H 票 | 受験票送付用封筒 | 「受験票」返送用として使用します。本学所定の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、372 円分の切手を貼付してください。 |
| I 票 | 出願用封筒 | 出願書類一式を入れ、書留速達扱いでお送りください。 |
| | 卒業(見込)証明書 | 出身大学の学長または学部長が作成したもの |
| | 成績証明書 | 出身大学の学長または学部長が作成し厳封したもの |
| | 「日本語能力試験」の合否結果通知書及び日本語能力認定書の写し。もしくは「日本語能力試験」相当と認められる資格試験の認定書の写し | 外国人留学生特別選抜の場合と、推薦入試・大学 3 年次生対象特別選抜のうち日本国籍及び日本における永住権を有しない場合に提出してください。 ①「日本語能力試験」の場合 財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級 (または N 2) 以上のもので、コピーを提出してください。 ②「日本語能力試験」に相当すると認められる資格試験の場合 財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」の 2 級 (または N 2) 以上に相当すると認められる資格試験の認定書のコピーを提出してください。 ※①、②いずれにおいても、試験当日原本を持参し提示してください。 |

[博士後期課程（北東アジア超域専攻）]

| 書 類 | | 摘 要 |
|-----------------------|----------|---|
| A 票 | 入学志願票 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| B 票 | 履歴書 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| C 票 | 受験票 | 必要事項をもれなく記入してください。 縦 4 cm×横 3 cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前 3 ヶ月以内に撮影されたもの）を写真貼付欄に貼付してください。 |
| D 票 | 写真票 | |
| E 票 | 入学検定料納付書 | 入学検定料 30,000 円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、上記金額を金融機関窓口で納付してください（ATM 等は不可）。納付手続き終了後、入学検定料納付書（E 票：大学提出用）のみを提出してください。（金融機関により振込の受付時間が異なりますのでご注意ください。土・日・祝日は振込できません。） |
| F 票 | 研究計画書 | 本学所定の用紙を使用してください。 |
| G 票 | 推薦書 | 使用しません。 |
| H 票 | 受験票送付用封筒 | 「受験票」返送用として使用します。本学所定の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、372 円分の切手を貼付してください。 |
| I 票 | 出願用封筒 | 出願書類一式を入れ、書留速達扱いでお送りください。 |
| 修了(見込)証明書 | | 出身大学院の学長または研究科長が作成したもの ※修士課程修了及び修了見込みの者のみ |
| 成績証明書 | | 出身大学院の学長または研究科長が作成し厳封したもの ※修士課程修了及び修了見込みの者のみ |
| 修士論文及び修士論文要旨または研究レポート | | ・修士論文要旨は 2,000 字程度(英文の場合は 800 語程度)で作成したものとし、修士論文には出願時審査中のものを含みます。 ・修士論文のない場合は、今までの研究成果をとりまとめた研究レポートを 8,000 字程度(英文の場合は 3,200 語程度)で作成してください。 ・いずれの場合も 4 部提出してください。 ※出願資格のうち、一般選抜(6)、外国人留学生特別選抜(6)により出願する場合は、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格した証明書(出身大学院の学長または研究科長が作成したもの)を提出してください。 |

(4) 出願上の注意

- ① 出願書類がすべてそろっていない場合には受け付けすることができませんので、出願の際には十分確認したうえでご提出ください。
- ② 出願後に、申込書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、事務局教務学生課(Tel.0855-24-2213)まで連絡してください。
- ③ 受け付けた出願書類及び納付された入学検定料は、お返しすることができませんので

ご注意ください。

- ④ 出願書類に虚偽の記載を行った場合には、状況によっては入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 身体に障がいを持っており、受験及び修学上において、特別の配慮を希望される場合には、申込みの前に次頁により事務局教務学生課にご相談ください。

ア 相談の方法

協議書（様式は定めない。）に下記事項を記載のうえ、医師の診断書または身体障害者手帳の写しを添付して提出してください。

- i) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号、FAX番号
- ii) 出身大学名
- iii) 障がいの種類、程度
- iv) 受験上特別の措置を希望する事項
- v) 修学上特別の措置を希望する事項
- vi) 出身学校でとられていた特別の措置
- vii) 日常生活の状況

イ 協議書の提出期限

【博士前期課程（北東アジア専攻・地域開発政策専攻）】

【推薦】平成30年6月14日(木)～平成30年6月21日(木)【必着】

【A日程】平成30年7月11日(水)～平成30年7月18日(水)【必着】

【B日程】平成30年12月3日(月)～平成30年12月10日(月)【必着】

【博士後期課程（北東アジア超域専攻）】

【B日程】平成30年12月3日(月)～平成30年12月10日(月)【必着】

ウ 本学が必要と判断した場合には、申込をされた方またはその立場を代弁しうの方と面談等をさせていただきます。

5. 試験科目及び選抜方法

【博士前期課程（北東アジア専攻）】

【推薦入試】

| 試験科目等 | | 配点 |
|-------|---|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者のみ辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関して行う。 | 100点 |

入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。

【一般選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|-------|--|---------------|
| 筆記試験 | 外国語 英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可) | 100点 (90分) |

| | | |
|---|-------------------|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書持込不可 | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関する行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、筆記試験、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【外国人留学生特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|---|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関する行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【社会人特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|-------------------|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書持込不可 | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関する行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【大学3年次生対象特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|---|---|---------------|
| 筆記試験 | 外国語 英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可) | 100点 (90分) |
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者のみ辞書(一冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関する行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、筆記試験、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

[博士前期課程（地域開発政策専攻）]

【推薦入試】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|---|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者のみ辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関して行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【一般選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|---|-------|---|
| 筆記試験 | 外国語 | 英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可) |
| | 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書持込不可 |
| 面接試験 | | 研究計画書等に関して行う。 |
| 入学者の選抜については、筆記試験、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【外国人留学生特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|---|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関して行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【社会人特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|-------------------|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書持込不可 | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関して行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

【大学3年次生対象特別選抜】

| 試験科目等 | | | 配点 |
|---|-------|---|---------------|
| 筆記試験 | 外国語 | 英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可) | 100点 (90分) |
| | 小論文試験 | 社会科学全般 ※日本国籍及び日本における永住資格を有しない者 のみ辞書(一冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓 日辞典、露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等 の語学辞書に限る。) | 100点 (90分) |
| | 面接試験 | 研究計画書等に関する行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、筆記試験、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | | |

【博士後期課程（北東アジア超域専攻）】

【一般選抜】

| 試験科目等 | | | 配点 |
|--|------|---|---------------|
| 筆記試験 | 外国語 | 英語・中国語・韓国語・ロシア語・モンゴル語 5科目の中から1科目を選択 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可) | 100点 (90分) |
| | 面接試験 | 修士論文または研究レポート、研究計画書等に関する 行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、筆記試験、面接試験、提出された修士論文または研究レポート(配点100点)、研究計画書の内容等を総合して行います。 ※出願資格のうち、一般選抜(6)、外国人留学生特別選抜(6)（修士論文または研究レポートを提出できない者）により出願する場合は、修士論文または研究レポート(配点100点)の代わりに小論文試験(社会科学全般、辞書持込不可・配点100点、90分)を実施します。 | | | |

【外国人留学生特別選抜】

| 試験科目等 | | 配点 |
|--|---|---------------|
| 小論文試験 | 社会科学全般 ※辞書(1冊)持込可(電子辞書は不可。中日辞典、韓日辞典、 露和辞典、日中辞典、日韓辞典、和露辞典等の語学辞書に 限る。) | 100点 (90分) |
| 面接試験 | 修士論文または研究レポート、研究計画書等に関する 行う。 | 100点 |
| 入学者の選抜については、小論文試験、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。 | | |

6. 試験期日及び場所

[博士前期課程(北東アジア専攻)]

【推 薦】試験日：平成30年7月14日(土)

試験場：島根県立大学(島根県浜田市)

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|------|------------------------------------|--|
| | 7月14日(土) | |
| 推薦入試 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |

【A日程】試験日：平成30年9月16日(日)

試験場：島根県立大学(島根県浜田市)、島根イン青山(東京都港区)

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|------------|---|--|
| | 9月16日(日) | |
| 一般選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) 面接試験(15:00～) | |
| 外国人留学生特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |
| 社会人特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |

【B日程】試験日：平成31年2月2日(土)～平成31年2月3日(日)

試験場：島根県立大学(島根県浜田市)、島根イン青山(東京都港区)

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|-------------|--|--------------|
| | 2月2日(土) | 2月3日(日) |
| 一般選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) | 面接試験(10:00～) |
| 外国人留学生特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |
| 社会人特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |
| 大学3年次対象特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) | 面接試験(10:00～) |

[博士前期課程(地域開発政策専攻)]

【推 薦】試験日：平成30年7月14日(土)

試験場：島根県立大学(島根県浜田市)

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|------|------------------------------------|--|
| | 7月14日(土) | |
| 推薦入試 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |

【A日程】試験日：平成30年9月16日(日)

試験場：島根県立大学(島根県浜田市)、島根イン青山(東京都港区)

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|------|----------|--|
| | 9月16日(日) | |

| | |
|------------|--|
| 一般選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) 面接試験(15:00～) |
| 外国人留学生特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) |
| 社会人特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) |

【B日程】試験日：平成31年2月2日(土)～平成31年2月3日(日)
試験場：島根県立大学（島根県浜田市）、島根イン青山（東京都港区）

| 選抜区分 | 試験日時 | |
|-------------|--|--------------|
| | 2月2日(土) | 2月3日(日) |
| 一般選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) | 面接試験(10:00～) |
| 外国人留学生特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |
| 社会人特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 面接試験(13:00～) | |
| 大学3年次対象特別選抜 | 小論文試験(10:00～11:30) 外国語(13:00～14:30) | 面接試験(10:00～) |

[博士後期課程(北東アジア超域専攻)]

【B日程】試験日：平成31年2月3日(日)
試験場：島根県立大学（島根県浜田市）

| 選抜区分 | 試験時間 |
|------------|---|
| | 2月3日(日) |
| 一般選抜 | 外国語(10:00～11:30)・面接試験(13:00～)・小論文(15:00～16:30)※ |
| 外国人留学生特別選抜 | 小論文(10:00～11:30)・面接試験(13:00～) |

※一般選抜の小論文試験は、出願資格のうち、一般選抜(6)により出願する者についてのみ実施

7. 合格発表

[博士前期課程(北東アジア専攻・地域開発政策専攻)]

【推薦】平成30年7月27日(金) 午前10時
【A日程】平成30年10月12日(金) 午前10時
【B日程】平成31年2月15日(金) 午前10時

[博士後期課程(北東アジア超域専攻)]

【B日程】平成31年2月15日(金) 午前10時

(1) 発表方法

- ① 本学構内に合格者受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を発送します。
- ② 参考掲示として、本学のインターネットホームページに合格者受験番号を掲載しますが、本学構内に掲示されたものまたは合格通知書で確認してください。
(インターネットホームページアドレス) <http://www.u-shimane.ac.jp/>
- ③ 電話、郵便等による問い合わせには一切お答えできませんのでご注意ください。
- ④ 不合格者への通知は行いません。

8. 入学手続き

(1) 入学手続き期間

【推 薦】

平成 31 年 2 月 22 日(金)から平成 31 年 3 月 1 日(金)まで【必着】

【A 日程】

平成 31 年 2 月 22 日(金)から平成 31 年 3 月 1 日(金)まで【必着】

【B 日程】

平成 31 年 2 月 22 日(金)から平成 31 年 3 月 1 日(金)まで【必着】

(2) 入学手続き方法

①合格通知書送付後に、入学手続きの詳細及び必要な書類を別途郵送します。

②提出書類は、郵送または直接持参してください。

(ア) 郵送の場合は書留速達とし、入学手続き期間最終日までに必着とします。

(イ) 直接持参の場合の受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までとします。

(ウ) 入学手続き書類提出先

〒697-0016

島根県浜田市野原町 2433-2

島根県立大学事務局教務学生課

(3) 入学手続きに関する注意事項

所定の入学手続き期間内に入学手続きを完了されなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱いますのでご注意ください。

9. 初年度納付金等

表示している金額は平成 30 年 4 月 1 日現在のものです。規程改正等により変更される場合があります。

(1) 入学料

入学手続き時に納付していただく入学料は、次のとおりです。

① 県内者 188,000円(平成30年度入学生適用額)

② 県外者 282,000円(平成30年度入学生適用額)

(注1)「県内者」とは、次のいずれかに該当する者とし、「県外者」とは県内者以外の者とします。

イ 入学する日の1年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する者

ロ 入学する日の1年以上前から引き続いて島根県の区域内に住所を有する配偶者または2親等内の親族を有する者

ハ イまたはロに掲げる者に準ずると学長が認めた者

(注2) 納付された入学料は、返還することはできません。

(2) 授業料(平成 30 年 4 月 1 日現在。在学中に授業料の改定があった場合は、改定後の額が全ての学生に適用されます。)

| 前 期 | 後 期 | 合計(年額) |
|----------|----------|----------|
| 267,900円 | 267,900円 | 535,800円 |

(注) 授業料の前期分は5月10日まで、後期分は11月10日までの間に納付してください。ただし、納付期限が、土曜日、日曜日及び祝日の場合は、その翌日(土日・休日連続する場合はその最後の日の翌日)が納付期限となります。

(3) その他納付金等

入学料及び授業料以外に学生教育研究災害傷害保険料（博士前期課程は2年間分 1,750円、博士後期課程は3年間分 2,600円）、学生教育研究賠償責任保険（博士前期課程は2年分 680円、博士後期課程は3年分 1,020円）、島根県立大学学会費（博士前期課程は2年間分 2,000円、博士後期課程は3年間分 3,000円）、後援会費（博士前期課程は2年間分 12,500円、博士後期課程は3年間分 18,750円）などを納付していただく予定です。詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

10. 奨学金及び納付金等免除

北東アジア開発研究科の2019年度入学予定者のうち、入学試験における成績等により次のような制度が適用されることがあります。詳細については別途お問い合わせください。

(1)奨学金

各種団体の奨学金に推薦しています。大学独自の奨学金制度を含め、申請することができる複数の奨学金制度があります。（審査により決定されるものであり必ず受給できるものではありません。）

(2)納付金等免除

- ① 入学料、学生寮使用料について、入学試験の成績によって免除されることがあります。（審査により決定されるものであり、全員が必ず免除されるわけではありません）
- ② 授業料について、入学試験の成績や収入の状況によって免除されることがあります。（審査により決定されるものであり、全員が必ず免除されるものではありません）

11. その他のお知らせ

(1) 出願する専攻と指導を希望する教員について

大学院案内や本学ホームページを参考にして、自分の研究テーマにあった専攻に出願してください。出願書類A票の「指導を希望する教員」欄に下記に記載している教員の中から、1名を選んで名前を記載してください。

| 課程 | 専攻 | 専攻に所属する主指導教員名 | | |
|--------|-----------|--|--|--------------------------------------|
| 博士前期課程 | 北東アジア専攻 | 赤坂一念教授 江口伸吾教授 張忠任教授 別枝行夫教授 石田徹准教授 山本健三准教授 | 井上厚史教授 大前太教授 陳仲奇教授 李曉東教授 佐藤壮准教授 齋藤曉子講師 | 井上治教授 沖村理史教授 福原裕二教授 濱田泰弘准教授 |
| | 地域開発政策専攻 | 岩本浩史教授 藤原眞砂教授 岡本寛准教授 西藤真一准教授 豊田知世准教授 村井重樹講師 | 久保田典男教授 光延忠彦教授 木村秀史准教授 田中恭子准教授 松田善臣准教授 有田昭一郎連携大学院教授 | 林秀司教授 金野和弘准教授 寺田哲志准教授 |
| 博士後期課程 | 北東アジア超域専攻 | 井上治教授 張忠任教授 李曉東教授 | 江口伸吾教授 林秀司教授 福原裕二教授 | 沖村理史教授 光延忠彦教授 石田徹准教授 |

※「指導を希望する教員」（主指導教員）は、出願する専攻に所属する教員の中から選んでください。（なお、副指導教員 2 名については他専攻に所属する教員も担当することが可能です。）

(2) 入学前教育の実施について

博士前期課程の試験合格者に対し、入学後の学修がより円滑となるよう入学前教育を実施します。課題図書を読み、レポートを作成する等の課題が出されます。

【試験場案内等】

| 浜田会場 | 東京会場 |
|--|---|
| <p>会 場：島根県立大学 浜田キャンパス 所在地：島根県浜田市野原町 2433-2 電 話：0855(24)2213 F A X：0855(23)7352</p> <p>○バス利用の場合 J R 浜田駅から石見交通バス大学線 「県立大学」下車、徒歩1分</p> <p>○タクシー利用の場合 J R 浜田駅から約3 km（所要時間7分程度）</p> | <p>会 場：島根イン青山 所在地：東京都港区南青山 7-1-5 電 話：03(3797)3399</p> <p>○ 地下鉄利用の場合 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線の表参道 駅下車、B-1 出口より青学会館の前を通り 徒歩約10分</p> <p>○ バス利用の場合 ・ 渋谷駅東口から都営バス・都01系統新 橋行きで青山学院中等部島根イン青山前下 車、徒歩2分 ・ J R 新橋駅から都営バス・都01系統新 橋行きで青山学院中等部島根イン青山前下 車、バス停前</p> |
|  |  |
| <p>【問い合わせ先】</p> <p>〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2 島根県立大学 事務局教務学生課 TEL 0855(24)2213 FAX 0855(23)7352 E-mail: h-daigakuin@u-shimane.ac.jp http://www.u-shimane.ac.jp/</p> | |